

令和5年6月23日
作成 高山 幸

国語の研究をすすめています



今年度は、国語科の説明文の領域で研究を進めていきます。私たち教員が教材をどう分析して読み、子供たちにどのように提示し学習に取り組ませていくことが効果的なのかを研究し、「分かる・できる授業」をめざします。

5月24日（水）に、講師の先生をお迎えして、第1回教員研修を行いました。

『説明文を指導する上で確実に知っておきたいこと
～全教科に通じる基本的なとらえ～』
というテーマで、第1回研究会を実施しました。
7月から、研究授業を通して研究を深めていきます。



救急救命研修を実施しました



6月15日（木）に、本所消防署の方を講師として迎え、救急救命の方法について研修を行いました。毎年、水泳指導の前に必ず行っている研修です。

倒れている児童を見かけたら、①周囲の安全確認、②意識の確認、③援助要請（119番通報、AED支援

の他、換気も要請すると教わりました。）、④呼吸の確認の後、救急車が到着するまで心臓マッサージを行います。

AEDのパッドを貼る際は、体が濡れていないことを確認しながら心臓を挟むように2カ所、素肌に直接貼ることが大切だにご指導いただきました。

救命の方法を身に付けながらも、決して事故を起こさないという思いをもって、水泳指導にあたります。

